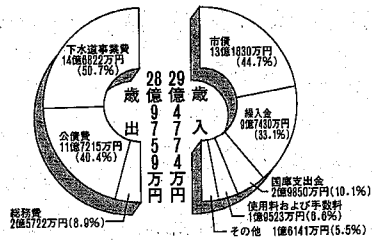
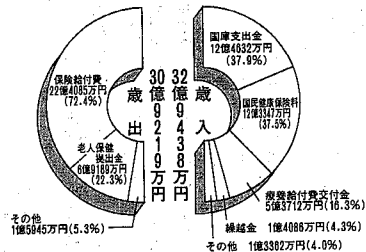


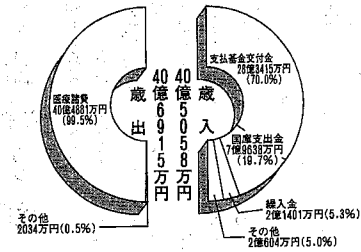
● 下水道事業特別会計



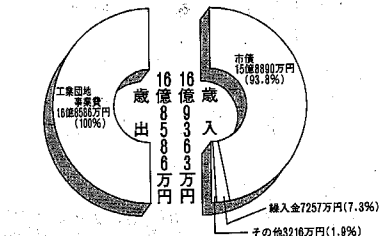
● 国民健康保険特別会計



● 老人保健特別会計



● 工業団地造成事業特別会計



● 公共用地先行取得事業特別会計

歳入2億7608万円 歳出2億7189万円

● 農業集落排水事業特別会計

歳入1308万円 歳出1276万円

※1万円未満の数字は四捨五入してあります。

基金の状況 (平成4. 3. 31現在)

(単位: 千円)

基金名	預金	土地	国債	計
国際交流基金	50,000			50,000
地域づくり基金	173,200		100,000	273,200
市債管理基金	1,092,462			1,092,462
財政調整基金	993,575			993,575
社会福祉基金	19,753			19,753
地域福祉基金	65,000			65,000
水田農業確立特別対策事業基金	26,645			26,645
奨学基金	151		44,750	44,901
教育振興基金	5,000		10,000	15,000
資料館その他教育施設整備基金	5,421			5,421
土地取得基金	97,559	401,897		499,456
国保給付準備基金	528,239			528,239

特別会計の決算見込み



特別会計は、特定の歳入を特定の支出に充てて、一般の会計と区別して経理する必要があります。当市では、下水道、国民健康保険、老人保健、工業団地造成事業、公共用地先行取得事業、農業集落排水事業の各事業が特別会計になっています。

地方公共団体の財政運営するとき、皆さんの家計と同じように、その年の収入だけでなく、翌年以降のことも考えておかなければなりません。いつ経済事情の著しい変動や災害などにより財源不足になるかわかりません。国保給付など長期にわたって財源が必要となるときや大規模な建設事業を行うときなどに、その財源を地方債(借金)だけでまかなえば財政運営に混乱を招きます。このようなことのないよう、

基金はなぜ必要?

財源に余裕のあるとき、「基金」に積み立てておきます。

基金の状況は、上の表のとおりです。

国際交流、地域福祉基金を新設

平成3年度は、市民海外派遣研修事業など市民の国際交流を推進する国際交流基金と地域における保健福祉活動を推進する地域福祉基金を新たに制定し、それぞれ五千万円、六千五百万円を積み立てました。

お買物、ご用命は市内で

・ 自宅葬儀
・ 会館葬儀
・ 貸花環



全館冷暖房完備

(株)越後葬祭直営

葬祭会館 紫雲殿

新津市東町1丁目 ☎(24)8330

還元融資は8億5080万円

市の施設などを建設するとき、厚生・国民年金や簡易保険などの積立金の一部を国から融資してもらっています。

国民年金・厚生年金還元融資

▽信濃バレー親水レクリエーション広場整備事業...2億1000万円

▽高齢者、障害者住宅整備資金貸付事業...1520万円

簡易保険積立金融資

▽小合東幼稚園整備事業...5560万円

▽結小学校用地取得事業...3350万円

▽秋葉公園整備事業...2360万円

▽公共下水道整備事業...5億1290万円



平成3年度の主な建設事業

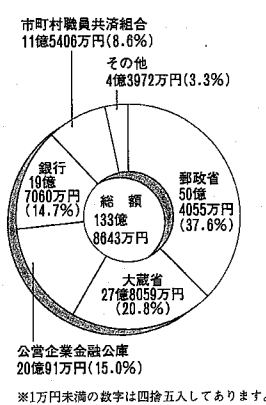
(一般会計・特別会計)

- ▽ふるさとモールの道の事業...5億460万円
- ▽信濃バレー親水レクリエーション広場整備事業...3億3000万円
- ▽小合東幼稚園園舎改築事業...1億6336万円
- ▽花と遺跡のふるさと公園整備事業...6933万円
- ▽住宅地開通公共施設整備促進事業...2億5200万円
- ▽臨時地方道整備事業...2億1850万円
- ▽公共下水道事業...14億4334万円
- ▽工業団地造成事業...16億8586万円
- ▽地方道改修事業...1億2500万円
- ▽臨時河川整備事業...1億1525万円

事業別の市債現在高 (平成4. 3. 31現在)

目的別	借入額
土木費	
道路・橋りょう	23億6462万円
都市計画施設	17億3510万円
排水路	6億7262万円
住宅	7130万円
教育費	
義務教育施設	26億2175万円
幼稚園	2億8357万円
保健体育施設	2億6092万円
図書館・公民館	1億7362万円
市民会館	7989万円
庁舎	16億6995万円
花と遺跡のふるさと公園	11億970万円
石油の里	10億9442万円
消防施設	4億3580万円
その他	
清掃施設	2億8914万円
農林業施設	2億837万円
保育所	1億4444万円
労働費関係	9756万円
その他	7366万円
一般会計合計	133億8643万円

市債の借入先の状況 (一般会計)



市債は、一般家庭で言えば借金やクレジットに当たるものです。平成3年度の借入のうち、六・七%が市債でまかなわれていました。前年度と比べると、四億九千七百四十万円(二九・六%)減少しました。

好転しつつも 厳しい市の財政

平成四年三月三十一日現在の市債残高は百三十三億八千六百四十三万円です。この額を市民一人当たり換算すると、二十万四千三百三十三円になります。なお、市債の借入先は左のグラフのとおりです。

また、市の財政が健全な運営をしているかどうかをみるのに、経常収支比率があります。この経常収支比率は、前年度の七三・一%から七二・六%とわずかで好転しました。

財政用語解説

「経常収支比率」
人件費など毎年ほぼ一定して支出される経費を「経常経費」といいます。これを経常一般財源で割り、百分率で表したものを「経常収支比率」といいます。おおむね七〇・八〇%に分布するのが一般的な傾向です。この数字が百に近づくほど自由に使える財源がないということ、投資的事業をやれないこととなります。

お買物、ご用命は市内で

花に託して心を贈る 全国どこにでもお届けします

花キューピット

小林生花店

新町1丁目 TEL22-1080
22-5707(夜)

(各流いけばな教室御案内します)

'93成人式の晴着ご予約承り中

振袖姿で匂うような 20はたち 女らしさ咲かせたい

Bridal Salon 丸伝

新津店 本町一丁目 ☎24-3355(代) 新潟店 古町九番町 ☎228-5881